札幌市立学校体罰事故調査委員会について

札幌市教育委員会

(1) 体罰とは

体罰とは、児童生徒に対し、殴る・蹴る等、身体に直接痛みを与える行為や、正座や直立等の姿勢を長時間にわたって保持させる等、肉体的苦痛を与える行為をいいます。

ただし、放課後等に教室に残留させる、立ち歩きの多い児童生徒を叱って席につかせる、暴力行為を止めようとして押さえつける等の行為は体罰ではありません。

(2) 体罰事故調査委員会について

- ① 事故発生校以外の校長、PTA役員(元役員含む)及び第三者からなる委員会であること。
- ② この「体罰事故調査委員会」の目的は、体罰事故に関する調査の透明性及び公平性を確保し、事実関係をできるだけ正確に調査することであること。
- ③ 学校において体罰事故が発生した場合は、この体罰事故調査委員会の委員が、教員、児童生徒及び保護者並びにその他関係者から話を聴くこと。
- ④ 学校として体罰が起きないように万全を尽くすので、保護者の理解と協力をお願いしたいこと。

(3) 体罰電話相談窓口について

札幌市教育委員会では、札幌市立学校に通う児童生徒及び保護者から、体罰の相談を専門に受け付ける「体罰電話相談窓口 (Tel 272-6034)」を設置していること。

体罰電話相談窓口では、専門の相談員が対応しており、体罰を受け悩んでいる場合等には、窓口に相談していただきたいこと。受付時間等は以下のとおりであること。

- ・ 受付時間等：平日 10：15～16：45（土・日・祝日は除く）